

## ■ みどりのまち親愛(令和2年度事業報告)

### 令和2年度経営方針

資格者配置に基づく加算等の各種加算を最大限に活用するほか、利用率の改善と職員数の不足解消を進め、安定した経営を目指す。夜間の緊急対応に備え、職員配置、オンコール体制を見直していく。そのために必要な人材確保に向け、年間を通して求人活動を行うとともに、離職防止についての取り組みを行う。

ユニットケアが目指す「一人ひとりの自分らしい暮らし」に向けた支援が行えるよう、研修を通し職員の育成に取り組む。引き続き「24Hシート」の活用を通してユニット内の情報共有化を進める。

入居者の安全配慮のための見守りシステムの導入を検討し、併せて一定年数を経過した機材の入れ替えを行い、一体的、効率的に使用できるように計画していく。また共生型サービスを施行する。

### 令和2年度度取り組み

#### 1 利用者支援

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
◆ 夜間の入居者支援の強化と夜勤者配置体制の整備 オンコール体制を整え、緊急時に看護師の指示のもと早急に対応できるように夜勤者を6名の体制とする。職員の採用状況を見ながら、段階的に宿直体制から夜勤者配置の体制に移行していく。	オンコールについては、専門業者(ドクターメイト)に委託し対応することとした。夜勤者6名の体制は困難であったため、宿直にパート職員を導入する体制に変更し調整することとした。
◆ 見守りシステムの導入の検討 入居者の安全配慮のため、他施設の取り組みを参考に見守りシステムを検討し、必要に応じ試行する。	現在使用中の機器の互換性や費用面等から本年度の導入を断念した。再度情報を収集し、導入に向けて改めて検討する。

#### 2 人材育成

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
◆ 介護知識・技術を高めるため、外部研修への参加と施設内研修を行う ① キャリアパス制度に則し、職務に応じた研修の受講を進める。 ② 現場職員を中心に、先進的な取り組みを行う施設への見学を実施する。 ③ 内部研修については別に日程を設定し実施する。	①②の外部研修は中止。  ③ 研修計画書の日程に沿って実施した。 原因不明の事故の発生に伴い、介護技術研修時に再発防止の周知を図った。また、新型コロナウイルスの感染対応として、防護着着用の実技研修を行った。一部の研修については、感染予防のため状況に応じ集合研修を避け研修資料の配布にとどめて行った。

<p>◆ <b>資格取得についての取り組み</b> 資格取得を推進するため、実務者研修受講者に対し、介護人材確保促進事業等の補助金の活用により、受講料の補助を行う。</p>	<p>介護福祉士試験に4名が受験し合格した。</p>
--	----------------------------

### 3 施設設備管理

<p>◆ <b>具体的な取り組み内容</b> 取り組み方法・手段</p>	<p><b>実績</b></p>
<p>◆ <b>パソコン、ユニット用 PHS の入れ替え</b> 一定年数の経過したパソコンは2～3年の期間をかけ順次入れ替えを行う。PHS の入れ替えにあたっては、スマートフォンへの代替の可能性も含め検討する。</p>	<p>事務所を中心に、11 台のパソコンの入れ替えを行った。</p>
<p>◆ <b>収納庫の設置</b> 介護機材、介護用品等の保管のため、館内の空きスペース等の改修を行い収納庫の設置を検討する。</p>	<p>わかくさユニットのリビングの一部を収納スペースに改装し、介護用品等の保管場所とした。</p>

### 4 危機管理

<p>◆ <b>具体的な取り組み内容</b> 取り組み方法・手段</p>	<p><b>実績</b></p>
<p>◆ <b>消防計画に基づく避難訓練の実施</b> 年2回の避難訓練を実施し、1回は夜間想定訓練とし、1回は消防署の立会い訓練とする。</p>	<p>消防計画に基づき年間2回の訓練を実施した。 ○第1回:7月14日(日中想定) 管轄地区内で火災が発生したため消防署立会いは中止となった。 ○第2回:12月8日(夜間想定) 消防署の立ち合いなし。</p>
<p>◆ <b>2階フロアへの AED の設置</b> 安全管理委員会からの提案を受け、緊急時の対応に備え、2階医務室入り口に設置する。</p>	<p>計画通り2階医務室入り口にAEDを設置した。</p>
<p>◆ <b>防災に向けての整備</b> ① 防災用品の購入 ヘルメット、災害用毛布等災害時に備え一定数を購入する。 ② 受水槽防災用蛇口取付 災害時に受水槽から飲料水を汲み出せるよう蛇口を設置する。</p>	<p>① 新型コロナウイルス対応の衛生用品等の購入に切り替え対応した。 ② 飲料水としての使用期限の課題と濁りの対応のため経過を確認する事となった。</p>

## 5 その他

◆具体的な取り組み内容 取り組み方法・手段	実績
<p>◆ 人材確保</p> <p>年間を通し人材確保のための方策を講じる。(説明会への参加、養成校での案内、求人広告、ネット求人、派遣職員の利用等)</p>	<p>法人の採用活動に加え、県社協主催の介護の魅力 PR 隊に 2 名の職員を派遣した。また、初任者研修実施校の受講者向け説明会に出席した。</p>
<p>◆ 園庭整備</p> <p>① 夏季の除草対策として草刈り機を購入し、パート職員による管理を進める。</p> <p>② 入居者が散策できるよう園庭の整備を進める。</p>	<p>① ワークスしんあいの作業や送迎車運転手の仕事の一部として、草刈りを実施したが、雑草の勢いに追いつかない状態であった。</p> <p>② 遊歩道の整備、植樹、ベンチやあずまやの設置、枝垂桜の養生等の意見が上がり、造園業者に相談し、検討中である。</p>
<p>◆ 腰痛対策</p> <p>外部講師による移乗動作等の基礎研修会を実施する。</p>	<p>コロナ禍のため研修は実施できなかった。</p> <p>腰痛対策として腰痛予防ベルトの導入に向け、情報収集を行った。川越市内の業者によるデモンストレーション及び試着を調整中。</p>
<p>◆ インカム(構内無線機)の導入の検討</p> <p>職員不足を補うため栄養、医務、介護間の連絡を常時行えるツールとしてトランシーバー(インカム)などの導入を検討する。</p>	<p>一昨年の見学施設での実施例から検討を行ったが、職員間で共通認識として定着できず。また、費用面も含め再検討となった。</p>
<p>◆ 必要備品の購入及びソフトの更新</p> <p>① おむつの納入業者と契約を行う。</p> <p>② 介護記録ソフト会社と契約を行う。</p>	<p>①②ともに、令和 2 年 3 月 12 日令和元年度第 5 回理事会の議決に基づき、契約を締結した。</p>

## 6 令和 2 年度特記事項

◆新たに発生した事案及び概要	対応実績
<p>◆ 新型コロナウイルス感染症対応</p> <p>施設内の感染予防対策を図るも、利用者 4 名、職員 4 名が新型コロナウイルスに感染。うち利用者 1 名が入院加療中に死亡。</p>	<p>入居者に感染者が発生したユニットについては、保健所の指導の下、職員を固定し、外部との接触を遮断(ゾーニング)して対応した。(令和 3 年 1 月 22 日～2 月 8 日)また、短期入所事業、デイサービス事業も法人判断として事業を停止した。(一部必要に応じ対応)(令和 3 年 1 月 19 日～2 月 8 日)</p> <p>また、感染した 4 名の職員のうち 1 名は、令和 3 年 3 月 3 日に発生。保健所の指導により当該職員が勤務していたユニット入居者 20 名が濃厚接触者とされ、2 週間の各居室での感染対応を実施した。この間に PCR 検査を実施したが濃厚接触とされた入居者から感染者は発生しなかつ</p>

	<p>た。</p> <p>感染者発生以前より、出勤時の職員健康状態チェック、マスク着用、館内定期消毒及び換気、職員食堂の座席変更等感染予防対策を実施し現在も継続中である。</p> <p>(2 人材育成再掲)</p>
<p>◆ <b>入居者の原因不明事故の発生</b></p> <p>令和2年7月3日未明に発生した特養入居者の原因不明の事故。</p>	<p>女性入居者(97歳)の起床介助時事に顔面からの出血を確認。受診の結果、鼻中隔裂傷、左前歯歯幹破折、左手第2指付け根付近骨折のけがであった。</p> <p>安全管理委員会を開催し、事故発生時間に勤務していた職員から聞き取り調査を行うが、原因の特定に至らなかった。ご家族、および川越市へ事故報告を行うとともに、事故原因の調査について川越警察へ相談をする。</p> <p>ご本人は、7月6日に関本病院入院。8月31日当施設退所。9月4日埼玉病院へ転院。11月4日埼玉病院にて死亡。</p> <p>事故後より10月下旬まで警察担当者による捜査が行われたが事故原因の特定に至らず。</p> <p>11月中旬にご家族が、埼玉弁護士会 示談あっせん・仲裁センターに示談あっせんの申立を行い、現在係争中である。</p> <p>(2 人材育成再掲)</p>
<p>◆ <b>職員の個人情報の漏洩</b></p> <p>職員用掲示板に掲載した職員の個人情報が SNS 上に拡散したもの。</p>	<p>職員の新型コロナウイルス陽性者発生を受け、施設内での感染拡大防止のため、また、職員間の憶測や詮索を防止するため、当該職員名を記載した経過及び対応文書を職員向けに配布、掲示した。その一部(職員名が記載された文書)が SNS 上に流失した。一部職員からの報告と、川越市指導監査課から匿名の通報があったとの連絡から状況を把握したが、実際に流失した文書の確認には至らなかった。</p> <p>その後、川越市指導監査課へ個人情報取り扱いについての改善の報告書を提出する。</p>

## ■ みどりのまち親愛（令和2年度事業報告 資料）

令和3年3月31日現在

### 1 利用者状況

#### (1) 要介護度(名)

要介護度			
	男	女	計
5	3	17	20
4	6	25	31
3	9	24	33
合計	18	66	84

平均介護度=3.9

#### (2) 年齢構成(名)

区分 種別	性別	65歳以上～70歳未満	70歳以上～75歳未満	75歳以上～80歳未満	80歳以上～85歳未満	85歳以上～90歳未満	90歳以上	平均(歳)
		(特養)	男		3	8	3	
	女		5	8	19	12	22	85.9
	計		8	16	22	15	23	84.6

#### (3) 通院・入院状況(名)

区分	科目										計
	精神科	内科	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	整形外科	婦人科	歯科	その他	
通院者	39	130	0	9	1	37	45	2	4	59	326

その他の内訳 脳神経外科 22 形成外科 10 神経内科 8 泌尿器科 2 その他 17

#### ア 往診の状況

	関本医師	佐々木医師	健友会(歯科)	眼科	サクマ心のクリニック	その他
受診者	1,239	1,008	831	24	6	14

#### イ 入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	4	8	8	8	3	4	3	3	3	5	6	5	60	5
延入院日数	62	144	157	113	93	53	37	47	73	31	73	89	972	81

※入院者数は昨年より27名減り、延べ入院日数は444日減少した。

## 2 事業所状況

### (1)各事業の実施状況

#### 【特別養護老人ホーム】 定員 90 名

月	入居者数	退居者数	月末在籍者数	延べ利用人数	稼働率(%)
4月	4	4	81	2,328	86.2
5月	2	2	81	2,371	85.0
6月	2	2	81	2,295	85.0
7月	3	5	79	2,374	85.1
8月	6	1	84	2,430	87.1
9月	5	3	86	2,515	93.1
10月	3	2	87	2,642	94.7
11月	0	2	85	2,532	93.8
12月	3	0	88	2,588	92.8
1月	1	3	86	2,656	95.2
2月	1	3	84	2,291	90.9
3月	1	1	84	2,551	91.4
合計	31	28		29,573	
平均			83.8		90.0

※昨年度より延べ利用者が 578 人減り、稼働率が 1.5%減少した。

#### 【短期入所生活介護事業】 定員 10 名

月	要支援・要介護度							延べ 利用人数	稼働率 (%)
	支1	支2	1	2	3	4	5		
4月	0	0	0	21	121	32	15	189	63
5月	0	0	0	49	125	21	0	195	62.9
6月	0	0	1	68	86	49	11	215	71.7
7月	0	0	0	58	91	74	7	230	74.2
8月	0	0	20	42	137	53	10	262	84.5
9月	0	0	4	60	88	26	14	192	64
10月	2	0	15	66	50	20	19	172	55.5
11月	0	0	26	97	45	32	27	227	75.7
12月	0	0	0	115	82	51	17	265	85.5
1月	0	0	0	81	59	42	19	201	64.8
2月	0	0	0	37	37	51	7	132	47.1
3月	0	1	12	54	66	21	28	182	58.7
合計	2	1	78	748	987	472	174	2,462	
平均									67.5

※昨年度より延べ利用者数が 362 人減少し、稼働率が 8.6%減少した。

当施設内(特養)において、新型コロナウイルスの陽性者が発生したため、1月～3月にかけて利用の自粛を依頼した。また、利用のキャンセルもあり稼働率が減少した。

【地域密着型通所介護事業】 定員 15名

月	要支援・要介護度							延べ利用 人数	稼働率 (%)
	支1	支2	1	2	3	4	5		
4月	8	0	70	105	62	43	5	293	75.1
5月	4	0	62	105	48	46	4	269	69
6月	8	0	79	90	84	46	11	318	81.5
7月	4	0	94	87	98	42	14	339	83.7
8月	1	0	96	96	79	37	9	318	81.5
9月	2	0	92	88	88	41	12	323	82.8
10月	5	0	103	102	70	44	12	336	83
11月	4	0	107	94	68	48	9	330	88
12月	4	0	104	101	79	37	4	329	84.4
1月	0	0	58	49	43	17	1	168	46.7
2月	0	0	80	64	49	24	4	221	61.4
3月	0	0	103	111	75	40	12	341	84.2
合計	40	0	1,048	1,092	843	465	97	3,585	
平均									79.9

※延べ利用者数は昨年度より 144 名増加し、稼働率は 5.9%上がった。

特養での新型コロナウイルス陽性者の発生を受け、1月～2月にかけて、11日間の休所及び利用人数の制限を実施したため稼働率が減少した。

平均利用者数 12名/日 (昨年度 11.1名/日)

(2) ボランティアの受け入れ状況

受け入れ	延べ人数(名)	受入事業	延べ人数(名)
余暇・趣味	0	その他(傾聴)	0
行事活動(外出引率等)	0		
環境整備(掃除・洗濯等)	0	合計	0

(3) 実習生・研修生の受け入れ

区分	実習校等(か所)	人数(名)	延べ日数(日)
実習生	0	0	0
研修生	1	1	

※新型コロナウイルス感染予防のため、ボランティア及び学生の実習は受け入れを中止した。

埼玉県介護職員雇用促進事業の研修生 1 名を 2 月下旬より受け入れ、就職に繋がった。